

困難を抱え孤立する子ども・若者の社会的自立支援事業
～地域との連携・協働による参加体験型プログラムの開発と推進～

実行団体を公募します！

助成総額： 5,000万円(3年間) 採択団体数：4～5団体
1団体 600万円～1,500万円
(年間 200万円～500万円)

応募締切： 2023年1月22日(日) 24時必着

神奈川子ども未来ファンドは、市民の皆様や企業等からの寄付を原資に、子ども・若者・子育てを支援する地域の活動に助成する市民ファンドです。

この度、NPO法人よこはま地域福祉研究センターとのコンソーシアムにより、一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が実施する休眠預金等活用法に基づく2022年度資金分配団体（通常枠）に採択されたことを受け、実行団体を公募します。

●目的

休眠預金を活用し、不登校・ひきこもり等の子ども・若者（以下、当事者）の支援団体が地域の様々な主体と連携協働し、当事者の社会的自立を支援する活動を支援する。

●対象となる事業

当事者が主体的に参加し、体験しながら自信をつけ社会的自立を目指せる「参加体験型プログラム」を地域の様々な主体と連携し実施する。またその成果をコンソーシアムと共有し、広く社会に発信する。

●申請資格：神奈川県内で、子ども・若者・子育てに係る活動をしている民間公益活動団体
法人格の有無や法人の種類は問いません。ただし、ガバナンス・コンプライアンス体制（規程類や管理体制の整備等）を備えていることが必要です。

●助成期間： 資金提供契約締結日から2026年2月末まで

※詳細は公募要領・申請様式をご覧ください。

※休眠預金等活用については <https://www.janpia.or.jp/kyumin/> をご覧ください



<お問い合わせ>

特定非営利活動法人

神奈川子ども未来ファンド事務局

TEL & FAX：045-212-5825

e-mail info@kodomofund.com

URL <https://www.kodomofund.com>

● 本事業でイメージする「社会的自立」とは

就学や就労の他、就学や就労等につながる支援に参加できるようになる状態。または、個々の状況に合わせた支援により人や社会との関わり方に成長が感じられる状態。

● 「参加体験型プログラム」とは

地域の様々な主体と連携し、当事者の心身の健康状態や対人関係の改善、生活スキルや成功体験の会得、社会適応力の向上など、当事者個々の状況に合わせてながら支援を提供し、当事者の社会的自立へとつなげていく活動です。

- ・当事者がコミュニケーション力や生活力など、社会的自立に必要と思われる力をつけるために工夫したもの
- ・当事者の社会的自立（就学や就労、各種支援機関等へのつながりができる状態）への橋渡しがイメージできるもの
- ・アセスメントや観察記録の実施により、当事者の関係性の広がりや変化していく様子を把握し、コンソーシアムと共有しながら事業を進めるもの

● 取組み事例

- ・体を動かす（アウトドア活動・農作業・スポーツ・調理活動他）
- ・様々な人とかかわる（ボランティア活動・地域のイベントなどの運営・カフェの運営他）
- ・社会的視野を広げる（芸術活動・イベントの企画・社会見学他）
- ・将来の進路を考える（職業就労体験・職場見学他）
- ・自分を表現する（演劇・音楽・美術製作他）

※いずれも地域の様々な主体（市民・企業・商店・自治会・関係団体）と連携協働して実施することが必要です。

※いくつかのプログラムを状況に応じて複合的に組み合わせることも可能です。

● 「伴走支援」の内容

- ①事業計画、資金計画へのアドバイス
- ②団体のガバナンス・コンプライアンス体制整備の支援
- ③プログラムの効果、実行上の課題へのアドバイス
- ④実行団体交流会の開催による団体同士のネットワーキング、ノウハウ共有
- ⑤実行団体へのアドバイザー、専門職の派遣や研修（勉強）会の実施
- ⑥連携可能な活動団体や社会資源の紹介、調整

● オンライン公募説明会（要予約）

①2022年12月22日（木）14:00～16:00

②2022年12月27日（火）10:00～12:00

※公募説明会前日までにメールで予約申請。予約受付後、URLを送付

● 個別相談（要予約）

2022年12月19日（月）～2023年1月13日（金）

※随時メールで予約申請。予約受付後、URLを送付

● 予約申込先 info@kofomofund.com 神奈川県子ども未来ファンド事務局